



# とっとり 国際通信

公益財団法人  
鳥取県国際交流財団  
Tottori Prefectural International Exchange Foundation  
公益財団法人鳥取县国际交流财团

No.139  
Mar.2022

TOTTORI KOKUSAI TSUSHIN 鸟取国际通讯 Bản tin quốc tế Tottori



▲インドネシアン・ダンスを披露したインドネシア出身留学生



## 第33回タイムフェスティバル

33rd Annual TIME Festival

第33回タイム国際交流欢乐节

Lễ hội Thời Gian-Time Festival- lần thứ 33



### 目次 Contents / 目录 / Mục lục

#### ● TPIEFだより

- 事業の開催報告 02
  - 第33回タイムフェスティバル
  - 医療・コミュニティ通訳ボランティア講座<応用編>
  - 多文化共生ネットワーク会議
  - 地域における日本語教育支援者養成講座 03

#### ● JICAデスクよりお知らせ 03

#### ● 特集 「日本語」を学ぶ・教える ～「国語」と「日本語」の学習、なにが違うの?～ 04-05

とっとりじん

- われら“鳥取人” 06
- 共に生きる ～多文化共生～ 07
- 英語版・中国語版・ベトナム語版  
ダイジェスト 08-09  
Information in English, Chinese and Vietnamese  
英文版・中文版・越语版文摘  
Bản tóm tắt bằng tiếng Anh-Hoa-Việt
- 賛助会員募集のご案内 10
- ワールドレシビ 10

## 第33回 TPIEF タイムフェスティバル

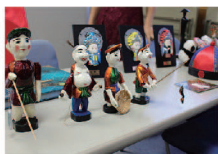
2021年11月7日(日)とりぎん文化会館

感染対策をしっかりと行い会場での催しをメインに、ウェブ上でも楽しめるよう実施しました。20以上の団体が参加し、アイルランド、インドネシア、ミャンマー、ラオス、ロシア、日本などの様々な国の人々が協働で行うイベントとなりました。



会場での催しに料理は出せませんでしたが、各国紹介ブースや国際交流・協力団体紹介ブースを開設し、今年のテーマブース「Beyond the Mask～マスクの向うに!～」では、世界のマスクの紹介や「あなたはマスクのなくなった世界で何がしたいですか?」の問いに、来場者が様々な思いを寄せました。ステージでは、津軽三味線、南米アンデス地方民族音楽、インドネシア舞踊などが登場し、来場者の方にも「久しぶりにわくわくした時間を過ごすことができました!」と喜ばれました。ウェブ上で各国クイズや当日の様子等が楽しめます♪

特設サイト <https://timefestival2021.com/>



〈特設サイト〉



## TPIEF 医療・コミュニティ通訳ボランティア講座〈応用編〉

●2021年12月20日(土)県民ふれあい会館&オンライン、2022年1月22日(土)オンライン

9月と10月に開催した〈入門編〉に続き、今回は〈応用編〉と題し、12/20に「感染症に関する正しい知識」について鳥取看護大学の荒川満枝教授にご講義いただきました。感染症全般のお話に加え、新型コロナウイルス感染症の世界と日本の現状について最新のデータを基に分かりやすくお話いただきました。講座開催時は日本国内の感染状況は落ち着いていましたが、今後オミクロン株が日本国内でも流行するだろうと話された荒川教授の分析どおり年末から年始にかけて感染者が増えていく現状に、改めて感染症対策の困難さを感じました。

1/22の講座では、金城学院大学の水野真木子教授に「通訳の倫理とスキルの知識」「コミュニティ通訳の役割と倫理」と題し、通訳トレーニングの紹介に加え、メモ取りの実践や事例のご紹介、通訳倫理については「こんなときあなたならどうする?」という実際にあった事例を基に受講者にも問いかけながらお話いただき、「実践的で実際の状況を想像することが出来た。」と大変好評でした。両日とも講座の後半は株式会社ブリックス講師による通訳ロールプレイを行い、通訳言語(英語/中国語/ベトナム語/タガログ語)に分かれて1人ずつ、行政窓口、学校での面談などの場面を想定した通訳体験をしていただきました。オンラインでの通訳だったため、受講者にとっては難しい状況でしたが、受講者が講座で習ったメモ取りを実践しながら挑戦されていました。



### 講師の先生のコメント

- 2021年12月、COVID-19は日本では落ち着いていましたが、国際的には既にオミクロン株が猛威を振るっていて、日本への今後の影響や、故郷のことを思う在日外国人みなさんの状況を推し量る時間が持てました。感染対策の技術についても、皆さんと一緒に確認できたと思います。いつも在日外国人の方々へ、「やさしい日本語」という言葉でのサポートをなさっている皆さんの技術の一つに加えていただけたと思っています。(鳥取看護大学 荒川満枝教授)
- 受講された通訳者のみなさんが、高い意識を持って熱心に取り組んでおられるのが伝わってきました。医療やコミュニティ通訳は、ボランティア精神とプロ意識の両方が備わって初めてできる仕事です。人の生命や健康、そして基本的人権の保護に関わる大切な業務です。常にスキルと知識を向上させ、正確な通訳を目指すとともに、無理せず自分を大切にしてください。健康な体と心が「良い通訳者」の土台です。がんばってください。(金城学院大学 水野真木子教授)



### 受講者の声

- 通訳についていろいろなことがクリアになりました。メモ取りの練習の仕方がよくわかりました。
- どちらかというと難しい内容のお話を楽しく分かりやすくプレゼンされる点も勉強になりました。





# 多文化共生ネットワーク会議

●2022年2月5日(土) オンライン

外国人住民も地域住民として共に尊重し合いながら生活できる社会を目指して、外国人住民の目線でも必要な取り組みを考え、実践する「多文化共生ネットワーク会議」を平成28年度から立ち上げ、実施しています。今年度は県内に暮らす15名の外国出身者の方をネットワーク委員、アドバイザーに任命し、オンラインで意見交換を行いました。委員からは、「新型コロナウイルス感染症に関する情報や防災情報など、翻訳できる言語には限りがあるため、やさしい日本語でも情報を流してほしい」という要望や「大きなイベントだけでなく外国人住民が地域活動に参加することで、交流しながら文化や慣習も学ぶことができる」といった意見が出ました。今後もさまざまな声に耳を傾け、一緒に多文化共生を進めていきたいと思ひます。



▲ 防災ハザードマップを確認する様子



# 地域における日本語教育支援者養成講座

●2022年2月11日(金・祝)、12日(土) オンライン

地域の一員として安心して暮らしていくため、多くの外国人住民が日本語学習の機会を必要としています。今回、地域に暮らす外国人へ日本語学習の支援を行っている方、またこうした活動に意欲のある方を対象とした講座をオンラインで開催しました。

## ●入門編



多文化共生の入り口としての役割を担っている地域の日本語教室において、支援者として求められる姿勢や、「やさしい日本語」でのコミュニケーションの仕方について学びました。

講師 御館 久里恵氏(おたちくりえ)  
鳥取大学国際交流センター 准教授

日本語ボランティア活動は、外国人住民を地域社会へとつなぐ架け橋になります。外国人参加者の声に耳を傾け、「いちばん身近な味方」として寄り添いながら、日本語学習支援を続けていただきたいと思います。

## ●ステップアップ編



「あげます/もらいます/くれます」など、初級学習者が混乱しやすい学習項目を取り上げ、実際の場面で役立つ練習方法を実践したり、講師の模擬授業を通して効果的な授業の組み立て方について学びました。

講師 内田 雅子氏(うちだまさこ)  
公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)所属日本語教師

初級レベルの学習者は、言いたいことをまだスムーズに表現できません。早く日本語が上手になってほしいと、支援者はあれもこれも紹介したくなります。まずは、目の前の学習者とじっくりやりとりして、相手が「学びたい日本語」を探してみてください。

## ●児童生徒日本語支援編



AJALT著作教材『かんじだいすき』を使って、年少者への日本語支援について学びました。かるたやすごろくを用いて楽しく、達成感を味わうことのできる学習方法を講師の経験談を交えながら教えていただきました。

日本語を母語としない子どもたちは、毎日分からないことだらけの海の中で緊張しながら生きています。そんな子どもたちも児童生徒日本語支援者の方々に支援を受けて漢字が一字読めた、書けただけでも認めてもらい褒めてもらうことで自信を持って生きていきます。

講師 金 早苗氏(きん さなえ) 公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)所属日本語教師



### 受講者の声



- 物や絵などを使って、ゲームのように楽しみながら勉強する方法が参考になりました。
- 支援者が一方的に話すのではなく、いかに学習者に話をしてもらうかが重要だということが分かりました。
- 単なる漢字指導にとどまらず、教科の学習や生活場面と結び付けて指導することが大切だと思いました。



## 2021年度 青年海外協力隊 鳥取県OV会帰国報告会実施報告

2022年1月9日(日)に帰国報告会をオンライン(zoom)で実施しました。帰国後の活動や派遣中の活動報告を聞き、クロストークでは世界のマイナースポーツについて紹介をしました。当日は約40名の方にご参加頂きました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。



協力隊経験者、高校生、地元の方々にご参加頂きました。

お問い合わせ 鳥取県JICAデスク(担当:しばた) 〒680-0846 鳥取市扇町21 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)3階  
TEL: 0857-51-1165 FAX: 0857-51-1175 URL: <http://www.torisakyu.or.jp>  
Eメール: [tottoriken.desk2@gmail.com](mailto:tottoriken.desk2@gmail.com) facebook: <https://www.facebook.com/jica.tottori/>

# 「日本語」を学ぶ・教える

～「国語」と「日本語」の学習、なにが違うの？～

突然ですが

## あなたは説明できますか？



「大きい」かばんと  
「大きな」かばんの  
違いってなんですか？



「お名前」と「ご氏名」・  
「お知らせ」と「ご案内」…、  
似た意味なのに  
「お」と「ご」で違うのはなぜ？

日本語を母語とする日本人は、生まれながら自然と日本語を使っていますが、このようにいざ説明を求められると困ってしまうこともあります。日本語が外国語である人たち(主に外国人)は、日本人が小・中学校の「国語」の授業で学ばないような、日本人が無意識に使っている言い回しなども1つ1つ学習していきます。

(「大きい」は客観的・具体的な表現、「大きな」は主観的・抽象的な表現として使います。「お」は和語につけ、「ご」は漢語につけます。ただし例外もあります。)

## 主な「国語」と「日本語」の違い

	学ぶ人	目的
国語	日本語を母語にする人(主に日本人)	母語としての現代日本語文法を、より良く使用できるようになること。また、日本語による言語思考能力を向上させること。
日本語	日本語を母語にしない人(主に外国人)	外国語(あるいは第二言語)としての日本語を、学習者のニーズに応じたレベルに到達させること。



## 日本語を学ぶ方・教える方に聞きました



### 日本語を学ぶ

シモン・カウダーさん  
(ドイツ出身)

私はドイツから日本に来て、ちょうど1年経ちます。関野さんと日本語レッスンはまだ数回しかしていませんが、日本語で家族とコミュニケーションがとれるようになることを目標にして勉強に励んでいます。日本語はドイツ語や英語と文法や発音(特にドイツ語のRの発音は全然違います。)など、なにもかも違うので大変です。今は毎日職場の同僚などと日本語で会話したり、子供向けの日本語の本に挑戦したりしながら頑張っています。今はまず、日常生活で使う日本語の語彙(数字や日付や曜日など)の習得を小さなステップの目標にしています。同じように日本語



を学習するみなさん、言葉の習得は時間がかかって大変ですけど、一番大事なのは小さなステップの目標を立てることだと思います。一緒に頑張りましょう。



### 日本語を教える

関野 元さん



私は10年ほど日本語指導に携わってきました。授業をする際にまず意識しているのは、相手が望んでいるゴールに合わせるということです。例えば、日本語能力試験に合格したいという人もいれば、身近にいる人ともっと会話を楽しみたいという人もいます。また、外国の方への教え方も日本人が学校で学んだ国語での授業とは大きく異なります。例えば「行きます」と「行けます」は、日本人なら何の苦も無く使い分けられますが、一文字変わるだけで「できる」の意味が加わり、外国の方にとってはとても難しいものです。こういった違いも理論的にわかりやすく説明し、ほかの動詞にも応用できるように、教える必要があります。

教えている方たちの日本語が上達し、目標としている日本語能力試験に合格したり、仕事に付いたり、さらに日本の友達が増えていく様子を見るとやりがいを感じます。鳥取に来て良かった、そしてもっと長く、または一生鳥取に住みたいと思ってもらえるように、多方面でサポートしていければ、最高だと思っています。

# 日本語能力試験に挑戦!



日本語能力試験 (JLPT)とは、日本語を母語としない人たちの日本語能力を測定し認定する試験です。N5～N1と呼ばれる5つのレベルに分かれており、N5、N4、N3、N2、N1の順番に難しくなります。最難関のN1は日本語を母語とする日本人にとっても、全問正解は難しいレベルと言われています。今回はN4～N1の11問に挑戦してみましょう! 答えは下にありますよ!

## N4

1 ~ 5 に何を入れますか。文章の意味を考えて1・2・3・4からいちばんいいもの一つえらんでください。つぎの文章は、「かぜ」についての作文です。

かぜ

トムブラウン

先週は かぜを ひいて 学校を 休んで しまいました。雨が 1、かさを わすれて ぬれて しまったのです。ホームステイを している 家のお母さんに、かぜの ときは おふろに 入らない ほうが いいと 言われました。わたしは びっくりしました。わたしの 2、おふろに 入った ほうが いいと 言います。どうして 意見が ぜんぜん ちがうのでしょうか。

日本では むかし おふろは 家の 外に ありました。 3、おふろに 入った 後、体が とても つめたく なりやすかった のです。かぜが もっと ひどく 4 ので、おふろに 入らない ほうが いいと 言われるようになっただそうです。

文化の ちがいは 5 。

1 1 ふったから 2 ふるように 3 ふってから 4 ふったのに

2 1 国には 2 国では 3 国にも 4 国でも

3 1 それから 2 では 3 それに 4 それで

4 1 なるかもしれない 2 なっても いい 3 なっている 4 ならない

5 1 おもしろい そうです 2 おもしろそうです 3 おもしろい と思いました 4 おもしろい と言っていました

## N3

つぎの文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

6 この仕事を \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 考えよう。

7 A 「来週の天気はどうでしょうね。」

B 「火曜日 \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ という予報ですよ。」

1 どうやって 2 いいのか 3 いったら 4 進めて

1 寒くなる 2 木曜日 3 にかけて 4 から

## N2

つぎの文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

8 今回は \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 調査します。

9 新しいゲームを前の晩から \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_

人の気持ちは、わたしにはわからない。

1 利用者の満足度 2 新しいサービス

1 並んで 2 とする 3 買おう 4 まで

3 について 4 対する

## N1

次の文の ( ) に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

10 今度の選挙に落選した( )、二度と政界に戻れないだろう。

11 会社に入ってからというもの、( )。

1 が最後 2 が早いか 3 ものなら 4 とたんに

1 ゆっくり釣りに行く時間もない 2 ゆっくり釣りに行く時間がほしい

3 一度課長と釣りに行こうと思っている

4 一度課長と釣りに行ったことがある。

● 出典 友松悦子、福島佐知、中村かおり『新完全マスター文法日本語能力試験「N1」「N2」「N3」「N4」』スリーエーネットワーク



ご案内

## 日本語クラス やってます!



鳥取県国際交流財団では、外国人住民への支援として「日本語クラス」を開催しています。また、日本語学習のサポートにご興味のある方は、最寄りの事務所にお問い合わせのうえ、ご来所ください。詳しくは、鳥取県国際交流財団ホームページをご覧ください。

<http://www.torisakyu.or.jp/ja/l/learning/>



### 問題の解答

1 11 1 10 3 9 1 8 3 7 3 6 3 5 1 4 4 3 2 2 4 1